

中村高校だより

第 263 号

愛知県立中村高等学校PTA
名古屋市中村区菊水町1-2-18
TEL 052-411-7760



New Normal なPTA活動を目指して

PTA会長 今 藤彦

こんにちは。令和3年度PTA会長を務めさせていただきます、今です。

COVID-19が騒がれ始めてもう1年以上が経過しました。様々な日常が変わり、またそれが新しい日常へと変わっていくのを、私たちは目の当たりにしています。いままでの常識が非常識へ、非常識が常識となり、リモート会議、リモートワーク、フードデリバリーなどの言葉、業態がトレンドとして話題に上がることも多いでしょう。

さて、中村高校は来年70周年を迎えます。お店や会社ですと70年というのは老舗と呼ばれます。老舗というと、味なり製品なりを長年守り通してきた保守的なイメージを持たれるかもしれませんが、実際は自分たちの芯を持ちつつ、時勢に合わせて柔軟に対応し、困難を乗り越えてきた柔軟な企業であるということが言えます。時勢に合わせて柔軟性があつたが故に現在まで続いているとも言えます。老舗ほど柔軟なのです。

PTA活動の始まりというのはみなさんご存知でしょうか。1897年のアメリカで、当時参政権の無かった女性の、たった2名の母親によってPTA活動は始まりました。そのPTA活動も場所・時代を経てその形を大きく変え、現代に至ります。労働環境・家庭環境も多様化し、さらに新しい生活様式への対応も必要な現在。PTA活動も時勢へ則した変化を求められているのではないのでしょうか。私たち中村高校PTAも、過去の活動に囚われない時勢に則したPTA活動、いわば「New NormalなPTA活動」を目指し、できない事柄を数えるのではなく、“いま何ができるのか、これから子供たちのためにどんなことができるのか”を考え、多様な環境の方々が活動しやすいPTAでありたいと思っています。その中では過去の成功体験・前例踏襲は意味を成さないかもしれません。

New NormalなPTA活動に、“こうするべき”という、いわゆる「べき論」は存在しません。唯一あるとすれば、それは「PTA活動は楽しくなければならぬ」ということでしょうか。楽しさは個々の多様性をもって実現されると思っています。

子供達、そしてPTA活動に携わる全ての方にとって、この1年間が楽しく充実した時間となりますように。



中村高校の特色化・魅力化に向けて

校長 小川 芳範

令和3年度もコロナ禍に不安を抱えながら4か月が経とうとしています。本校では、年度当初から3年生の修学旅行中止や2年生の修学旅行変更をはじめ、さまざまな教育活動の変更等を断続的に行う状態が続いています。

まさに、学校は社会の縮図であると各自が認識し、コロナがごく身近に存在するものとして生活していかなければなりません。特に、本校の課題である一方方向の黙食、体育的活動時や更衣時の適切なマスクの着用、食べ歩きや向き合っの買い食いの自粛などの注意喚起を徹底しておりますが、ご家庭におきましてもこのような生活様式の確実な定着にご協力をお願いいたします。

さて、コロナ禍は学校の役割や在り方を再認識する機会にもなりました。まず、学力保障の役割だけでなく、生徒にとって安全・安心を提供する福祉的機能や、社会性や人間性を育む社会的機能があることを再認識させられました。さらに、長期間の休業にとともに、ICTを最大限活用した学習保障の必要性とともに、遠隔か対面のどちらかに偏らず最適な組合せによる学びの実現の必要性も明らかになりました。このことも本校の課題として認識し、早期に実現できるよう努めております。

ところで、急激な社会変化やさまざまな課題に対して、全国の高等学校では社会とつながり、学ぶ意欲が育まれる魅力ある教育の実現に向けて、入学から卒業までの教育活動を一貫した体系的なものに再構築した「スクール・ポリシー」を策定し、特色化・魅力化を図ることとなりました。本校といたしましては、開校以来68年の実績とともに、近年の特徴的な取組である国際理解教育を特色化・魅力化の核として、将来の在り方を検討してまいりますので、学校関係者の皆様には積極的なご意見をお願いいたします。

新 転 入 職 員 紹 介

英 語 **河野健治** 先生(明和高校より)

前任校は全校生徒が約70人の夜間定時制でした。

学校の規模や生活時間の違いに一日も早く慣れ、生徒の皆さんが「安心して生活できる学校」「自らの成長を感じられる学校」となるよう、力を尽くしていきたいと思っています。

よろしくお願いいたします。

理科(物理) **平野美枝** 先生(松蔭高校より)

まだまだコロナウイルスが収まらず、不安で不自由な生活が続いていますが、少しでも生徒の皆さんが元気に高校生活を送れるように、一緒に頑張りたいと思っています。

英 語 **戸田雄大** 先生(海翔高校より)

前任校で筋トレにハマり、気づけば体育の先生だと思われるようになりました。英語学習も筋トレも日々の地道な努力と継続が大切です。

お互いに高みを目指しましょう！ エイッエイッ
AIM HIGH！

国 語 **安井彰浩** 先生(鳴海高校より)

還暦を迎え、本校にお世話になることになりました。以前の勤務校でお世話になった方々にもお会いでき、一から出直そうと思います。

慣れるまで、まだまだ時間がかかりそうですが、よろしくお願いいたします。

地歴・公民(政治・経済) **松本年弘** 先生(旭丘高校より)

生徒のみなさんが、ふだん何気なく信じていたことを、本当にそうなのかと考えるきっかけになるような授業ができれば、と思っています。

理科(物理) **井階正治** 先生(明和高校より)

名古屋市金城消防団所属。尊敬する人は「大草原の小さな家」のインガルス一家のお父さん。星や草花、観天望気や季節の変化などちょっとした自然観察が趣味です。

演劇部の顧問になりました。1年契約ですが努力します。(^^)/

英 語 **福原 正俊** 先生(愛知総合工科高校より)

中村高校は、明るく元気な生徒さんたちがいっぱい
で、楽しく働けそうです。庄内川の堤防を通勤して来
ますが、川・緑・山と、自然を見ながら朝から快調で
す。

一生懸命やりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

英 語 **森 理暢** 先生(明和高校より)

「英語＝受験」という感覚が一般的ですが、「読み、聞き、書き、話せる」英語は受験だけにとどまらず、ますますGlobal化する世界で生きるために必要な教養です。

君たちの英語力の向上に少しでも役に立てればと思っています。

令和3年度PTA常任理事



会長	今井 藤彦 306
副会長	酒田 井田 203
書記	太田 中川 307
生活委員	小伴 浩芳 301
進路委員	半澤 芳寿 校長
広報委員	佐野 美穂 205
	服部 宏明 104
	寺西 香隆 教頭
	村上 有香 202
	早川 隆 事務長
	河野 保治 103
	成田 紀 103
	加藤 裕理 教頭
	星野 恵 301
	安田 恵 302
	門田 恵 307
	賢司 古司 304
	総務部

(敬称略)

令和3年度PTA常任委員会構成

	1 年	2 年	3 年	学校		1 年	2 年	3 年	学校
生活	尾畑奈未代 101 郷司 幸子 101 鈴木野倫子 101 齊藤 葉子 107 富田佳名子 108 堀田 英里 108	高木江身子 201 ○日吉 奈美 201 高木 由紀 202 田中ゆかり 202 五十嵐真由美 203 佐村 美湖 203 伊藤 静香 205 太矢亜紀子 205 伊藤 美香 206 井上智恵美 206	◎成田 裕紀 301 前出 玲 301 祝 陵子 302 向 久美子 302 井伊谷亜季 303 原田 悦子 303 奥村千鶴子 304 小川 洋子 307 玉置 梓 307 植村 昌美 308	佐野好宏 暮石全光 佐久間孝史 清水和彦	厚生	佐藤 由貴 103 林 恭子 103 森田 尚美 104 鈴木 奈緒 106 山下有里子 107	一柳瑠理子 201 蟹江 幸子 202 ○中島 奈月 203 鈴木 明美 204 小崎 澄雄 205 中西かおり 205 瀬戸山奈千 206 本田 知子 207 川口 寿志 208 藤田 智子 208	川原さおり 301 平原 聡子 301 阪野千恵美 303 野田 聖子 304 高羽 ゆき 305 二塚ゆかり 305 山田由紀子 305 加藤 葉子 306 内藤 梨乃 307 ◎星野 理恵 307 武藤亜紀子 307 竹内三千代 308	寺西有香 古旗恵子 小島慎子
進路	中山稚枝子 102 西川美映子 102 鈴木 司 106 徳野 智美 106	志知 愛 201 早瀬 留里 201 吉田 香代 203 磯村 淳子 204 江場 雅子 204 杉戸 育子 207 ○水野 絵美 207 古屋 幸恵 208	中野真喜子 301 ◎加藤 理絵 302 柴田 宣枝 303 小林 有紀 304 太田瑠弥子 305 畠 伸子 307 原田くみ子 307 高橋 恵子 308 田中佳保里 308 槻木 由美 308	安藤智紘 隅田 良 林 敦子	広報	加藤 恵 104 近藤 裕子 105 佐藤 恵子 105 田邊 雄一 107	高野亜加根 203 ○酒井 奈美 204 目黒 理絵 204 馬庭祐一郎 205 水野 園子 206 林 智佳子 206 山中 健一 206 吉田 佐織 206 吉田衣美子 207 青山かおり 208	ジニー・チェン 301 梅田由紀子 303 ◎安田 亜古 304 野田 美帆 305 山崎 聖美 305 中越 叔子 307 服部 まき 307 松尾 清子 307 井津 智子 308 坂野こずえ 308	河野健治 門口賢司 中神俊介

(常任委員長 ◎印、常任副委員長 ○印) (敬称略)

退職・転出職員

〈退職〉

伊藤 正明教頭 (英語)
藤吉 光 (公民)
高崎 俊司 (理科)
村上 晴一 (理科)
米谷 幸平 (英語)

〈転出者・転出先〉

渡邊 修校長 (理科) 松蔭高校
藤沢 順子 (英語) 松蔭高校
高松 敦 (理科) 半田東高校
長谷川尚之 (国語) 愛知商業高校
山田 健次 (英語) 中川商業高校
鈴木 利賀 (家庭) 瑞陵高校

(敬称略)

広 場

一緒に笑いあおう！ 青春しよう！

PTA書記 半澤 美穂

ご入学、ご進級おめでとうございます。この度PTA書記を務めさせていただくことになりました1年生保護者の半澤と申します。長引くコロナ禍で学校でも大切なイベントの中止などやりきれないことの多い日々ではありますが、皆さまにご指導いただきながら3年間の活動を楽しんでいきたいと思っております。よろしく願い致します。

この春、高校生になった息子には発達障害の姉がおり、彼女は進路を考えた時「ふつうの女子高生になりたい」とそれっぽく見える制服がある登校型の通信制高校に進みました。先輩ママにすすめられ、やってみようかなと思っていたPTAはその学校にはありませんでした。面倒見はいいのですが前髪はまゆ上カットなど校則がかなり厳しく、あこがれていたバンドもダンス部もない学校でした。夏の栄で中村高校のバンドがMrs. GREENAPPLEの『青と夏』を、楽しくてたまらないといった様子で演奏するのを見ていた娘は「輝いてるね。頭もよくて、おしゃれで、好きなことやれていいな」とさみしそうに言っていました。

そんな高校に、バンドに興味がない息子が進み、母もPTAをやる気は全くなかったのですが、お子さんが音楽部で大活躍されているPTA会長の近藤さんに「お子さん素敵でした」とついお声をかけてしまい常任委員などになってしまいました。さっそく行われたPTAの会議は近藤さんはじめ男性が何人かいらしてとても新鮮でした。

以前、小学校で役員をした時には女性副会長が会議を進め、式典で立派にしゃべる男性会長には一年間会議でお会いできず、PTAとはこういう世界なのだと驚いた経験があったからです。中村高校では会長から事前連絡があり、当日の議事進行も会長が行います。父母共に先生と話し合う当たり前の世界があり、素敵なことだなと思いました。

あこがれの中村高校は想像以上にボロボロでしたが、今、どんな未来があるのか、胸をときめかしています。この世界や人生にはこれからも想像しないようなことが起こるかもしれませんが、一生懸命学んで遊んでほしい。『青と夏』の歌詞にある「主役はあなただけ！」の思いで学校生活が少しでも楽しく送れますよう精一杯のサポートをさせて頂きたいです！

新 入 生

1年6組 稲熊乃々菜

暖かな春の訪れとともにこの中村高校の門をくぐったあの日から、早1か月が経ちました。まだまだ緊張感が残るものの、少しずつではありますがようやく高校生活にも慣れてきたように感じます。昨年度は新型コロナウイルスの影響が続き、高校の文化祭や説明会などが制限されてしまい、自分の進路を決定するのが難しい1年間となりました。そんな中、私はインターネットを通して中村高校の先輩方がとても明るく楽しそうに高校生活を送っていることを知りました。またホームページで生徒の“自主性”を大切にしている校風であると知り、この中村高校で自分自身の良さを見つけ、自ら進んで様々なことに挑戦し成長していきたいと思い志望しました。

この思いを持ってから、自分なりにではありますがこれまで以上に勉強面や生活面で誰よりも努力してきました。そんな努力があったからこそ、合格発表で自分の受験番号を見つけたとき、これまでにないくらいうれしかったことを今でも覚えています。

けれど、やはり初めて会うクラスメイトや先輩、そして先生など慣れない高校生活がスタートすると不安な気持ちを強く抱くようになりました。そんなとき、ふと私は中学校に入学したときにも同じような不安を持っていた自分を思い出しました。当時の自分も不安

「3年生 スポーツ大会のようす」



を感じていましたが、人とのつながりを大事にしよう様々な行事や部活動に積極的に参加して、いつの間にか毎日「早く学校に行きたい」と強く思うようになっていました。そんな経験から高校でも積極的にいろいろな活動に参加し、たくさんの人たちに関わることで生まれるつながりを大切にしていきたいと思っています。

そのために私が大切にしたいことは“あいさつ”です。相手があいさつをしてから返すのではなく、自分から大きな声で、そして何より笑顔であいさつすることを心がけて生活していきたいです。これからお世話になる先生をはじめ、いままでお世話になった先生方や家族により成長した自分を見せられるように、自主的に考え行動していきます。そして中学校生活以上に、家に帰ると次の日学校に行くのが待ち遠しいほど楽しい高校生活を送りたいと思います。